

三重県国民健康保険団体連合会

令和2年 第1回理事会議事録



## 1. 開催日時

令和2年2月20日（木） 午前11時00分～午後0時15分

## 2. 開催場所

三重県自治会館4階 第2.3研修室

## 3. 理事会の議事の経過及びその結果

### (1) 理事長から開会挨拶があった。

- 国保事業の健全な運営のため、ご尽力をいただいていることに心から敬意を表すとともに、本会の事業運営についても、格別のご理解とご協力を賜り厚く、お礼を申し上げます。
- 最近の国の動向としては、団塊ジュニア世代が高齢者となり、現役世代の減少が進む2040年、また、人生100年時代を見据え、誰もがより長く元気で活躍できる社会の実現を目指し、全世代型社会保障制度の構築に向けた改革の議論がされている。
- 昨年5月に成立した健康保険法等の一部改正では、国保連合会の理念規定や医療保険情報のデータ分析及び評価などの事業が明文化され、その役割と責任を果たしていくことが求められている。
- 医療保険制度を取巻く環境の変化に対応するため、国の情勢を充分見極めながら、適切に対応してまいりたい。

### (2) 事務局から、理事総数13名のうち書面出席を含む13名全員が出席であり、開催要件を満たしていることを報告した。

### (3) 本会規約の規定に基づき、亀井理事長が議長となって議事を開始した。

### (4) 本会理事会運営規則の規定に基づき、鈴鹿市長の末松理事及び熊野市長の河上理事が議事録署名者に選任された。

(5) 鳥井常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。

(報告：鳥井常務理事)

- 厚労省予算案における重点事項と、令和2年度の国保関係の予算案のポイント、国保改革による財政支援の拡充についての説明があった。
- 保険者努力支援制度の抜本的強化、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施、KDBシステム改修、オンライン資格確認についての説明があった。
- 地域包括ケアシステムの構築、介護保険保険者努力支援交付金・保険者機能強化推進交付金、障害福祉関係サービスデータベース構築についての説明があった。
- 令和2年度本会の重点業務についての説明があった。

(6) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

#### 【報告事項】

- ・報告第1号 三重県国民健康保険団体連合会職員給与規則の一部を改正する規則の専決処分について

<審議状況>

報告第1号について、山納事務局長から報告があり、全員異議なく了承された。

#### 【議決事項：規則の一部改正】

- ・議案第1号 三重県国民健康保険団体連合会職員服務規則の一部を改正する規則について
- ・議案第2号 三重県国民健康保険団体連合会積立金規則の一部を改正する規則について
- ・議案第3号 三重県国民健康保険団体連合会負担金並びに審査支払手数料等の徴収規則の一部を改正する規則について

<審議状況>

議案第1号から議案第3号について、山納事務局長から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

**【議決事項：令和元年度予算補正】**

- ・ 議案第4号 令和元年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について
- ・ 議案第5号 令和元年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正について
  1. 業務勘定
- ・ 議案第6号 令和元年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について
  1. 業務勘定
  2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
- ・ 議案第7号 令和元年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について
  1. 業務勘定
  3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定
- ・ 議案第8号 令和元年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算補正について
  2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
- ・ 議案第9号 令和元年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算補正について
  1. 業務勘定

<審議状況>

議案第 4 号から議案第 9 号について、山納事務局長から一括して提案説明、末松理事から質疑があった。その後、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(末松理事)

第 9 号の補正について、福祉医療費領収証明書のレセプトへの移行が進まなかったのはどういう理由があるのか。

(鳥井常務理事)

昨年 9 月から県内全域でレセプト請求できるようになったが、移行期間で市外でも請求できるという認識が県民に少なかったこと、県外の医療機関にかかった場合は領収証明書での請求となるため。

(末松理事)

市間をまたぐものは、医療機関または医師会でレセプトへの移行をしっかりと議論していただく必要がある。医師会との意見交換、目的意識の共有が大事、市町でも医師会とは詰めていきたい。

(鳥井常務理事)

医師会、特に小児科医の先生方にご協力いただけるよう、連合会としても働きかけていく。

(山納事務局長)

相互乗り入れの制度が始まる 9 月までのものが領収証明書として残った。

**【議決事項：令和 2 年度事業計画及び各会計予算】**

- ・ 議案第 10 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会事業計画について
- ・ 議案第 11 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算について
- ・ 議案第 12 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 国民健康保険診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
4. 出産育児一時金等に関する支払勘定
5. 抗体検査等費用に関する支払勘定

- ・ 議案第 13 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

- ・ 議案第 14 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 介護給付費等支払勘定
3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

- ・ 議案第 15 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 障害介護給付費支払勘定
3. 障害児給付費支払勘定

- ・ 議案第 16 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
3. 後期高齢者健診等費用支払勘定

- ・議案第 17 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務特別会計歳入歳出予算について
- ・議案第 18 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算について
  1. 業務勘定
  2. 支払勘定
- ・議案第 19 号 令和 2 年度三重県国民健康保険団体連合会一時借入金を定めることについて
- ・議案第 20 号 令和 2 年度中における規則改正、事業計画、予算補正及び契約の締結に関する三重県国民健康保険団体連合会理事長専決委任事項について

<審議状況>

議案第 10 号から議案第 20 号について、山納事務局長から一括して提案説明、河上理事から意見があった。その後、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(河上理事)

KDB システムのデータ活用について、県全体で比較できることはありがたい。介護ケアプラン分析システムで支援依頼保険者のみでなく、全保険者していただけるのはチェックの目安がし易くなるため、しっかりと進めていただきたい。

(亀井理事長)

介護保険の制度の簡素化を求め、ビッグデータの活用により保険者の皆様が活動しやすいようにしていく。

(7) 協議事項 1 として、令和元年度本会理事長表彰について、山納事務局長から説明が



あり、特に質疑なく採決した結果、被表彰候補者全員の表彰が決定された。

(8) 協議事項2として、本会第5期中期事業計画案（令和2年度から4年度）の策定について、山納事務局長より説明があり、第1回通常総会で報告することとなった。

(9) 辻村副理事長から閉会挨拶があった。

- 全ての案件について原案のとおり承認されたため、第1回通常総会に提案する。
- 2025年以降は、高齢者の急増から現役世代の急減という人口構造の新たな局面を迎えるなど、国保を取り巻く状況は大きく変わろうとしている。
- 本会としては、より一層、事業の円滑な運営に努める所存であるので、皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

#### 4. 出席者名簿

理事長	名張市長	亀井	利克
副理事長	玉城町長	辻村	修一
副理事長	三重県副知事	稲垣	清文
常務理事		鳥井	隆男
理事（書面出席）	津市長	前葉	泰幸
〃	（書面出席）伊勢市長	鈴木	健一
〃	（書面出席）桑名市長	伊藤	徳宇
〃	鈴鹿市長	末松	則子
〃	熊野市長	河上	敢二
〃	（書面出席）東員町長	水谷	俊郎
〃	（書面出席）多気町長	久保	行央

” (書面出席) 紀宝町長 西 田 健

” (書面出席) 三重県医師国民健康保険組合  
理事長 松 本 純 一

(代理出席)

津市健康福祉部健康医療担当理事 松 岡 浩 二

伊勢市健康福祉部長 鳥 堂 昌 洋

桑名市保険年金室長 伊 藤 昭 人

東員町保険年金課長 秦 久 司

多気町町民環境課長 高 山 幸 夫

議事録署名者

印

印